

事業所名 キッズデイサービスGROW 山の下店

支援プログラム

作成日 令和7年 2月 1日

法人（事業所）理念	子供たちへの愛情が常にベースにあり、保護者や子供との信頼関係を大切に、子供たちの未来を見据えた計画を立て、諦めずに探求し続け、安全に支援する。					
支援方針	スタッフ一同とお子様「トライ」して一緒に成長できる事業所を目指し、ご家族との連携も密に行い、皆様に「安心して預けられる施設」だと満足していただけるよう努める。					
営業時間	放課後 休校日	14時 9分	0分から 17時 15分	0分まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	○主として看護師によるバイタルチェックおよび全身状態の把握と異常の早期発見・対応 ○基本的な生活習慣や生活リズムの安定 ○医療的ケアの実施(吸引、吸入、胃ろう等) ○口腔内機能や感覚に配慮し、児童の能力に合わせての食事介助(自助具・自助食器等) ○児童に合わせた入浴や排せつ方法による清潔の保持 ○車イスやバギーが必要な児童への乗車時の良肢位の保持と転倒・転落の防止、適宜降りて過ごす時間の確保				
	運動・感覚	○様々な活動に参加することで身体機能の維持・向上 ○定期的なリハビリの実施と評価を行うことで、拘縮・側弯等の予防、筋力の維持強化、上下肢の運動・動作の改善・習得 ○装具を使用した活動の補助 ○五感を十分活用できるレクリエーションや活動の実施、楽しく参加できる感覚遊び等の提供				
	認知・行動	○視覚・聴覚・触覚などを用いた生活行為やレクリエーションを通じての認知機能の発達促進 ○四季にちなんだ行事やイベントを通して時制を感じ理解できるよう支援 ○児童一人一人に合わせて興味関心のある物を探り、自発的な体験を促し達成感が味わえるような活動の計画・実施				
	言語 コミュニケーション	○家庭や学校との連携を図り、児童一人一人に合わせた言葉や、絵カード・ジェスチャー等の非言語コミュニケーションを用いての相互理解を深めるための統一した支援 ○場面に応じて表情や発語から児童の気持ちを汲み取り、共有・共感することでコミュニケーション能力の向上				
	人間関係 社会性	○スキンシップ遊びを通してのアタッチメントの形成 ○個々の特性に応じた、感覚遊び→象徴遊び、一人遊び→協同遊びを通しての社会性の発達支援 ○地域や社会の活動への参加 ○集団活動を通して他者への興味・関心の促進				
家族支援	○定期的な見学のご案内と、必要に応じての相談や助言の機会確保 ○保護者会の実施(令和7年度～)		移行支援	○必要に応じ卒業時に進学、新規利用先へ本人の支援内容等の情報提供 ○相談員との情報共有や移行支援会議への参加		
地域支援・地域連携	○学校・医療機関等との情報共有、連携や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助等の取り組み		職員の質の向上	○定期的な社内研修(接遇・虐待防止・感染症防止・事例検討等) ○外部研修への積極的な参加		
主な行事等	○季節の行事(4月：お花見外出、8月：夏祭り、9月：室内運動会、12月：クリスマス会) ○公園やスーパーへの買い物などの事業所外活動					